平成３０年第６回定例会会議録要旨

◆開催日時　　平成３０年６月２９日（金）　　午後３時００分開会

◆開催場所　　国富町農村環境改善センター　Ｃ会議室

◆出席委員　　豊田畩光　　二上由美　　海老原千浩　　山本憲一

◆欠席委員　　木下正明

◆出席職員（事務局）　　大矢雄二　　松岡徳　　中島達晃　　中武瞳

◆会議録署名委員　　二上由美

◆議　　案　　なし

◆教育長報告要旨（６月１日～６月３０日行事実績）

①教育総務課

　　　○６月１２日（火）まちづくり座談会（森永地区多目的研修施設）

　　　　　中別府町長が公約として掲げた施策で、本年度は５会場で実施するということで、１回目がこの日開催されました。２８日（木）には尾園公民館で２回目が実施され、伊左生・尾園・今平・門前・栗巣地区が一緒に開催されました。まちづくり座談会では、今年度の施策説明や住民からの意見・要望が出ますが、２８日にはスクールバスの意見があり、安全を考え、旧北俣・深年校区以外の子供たちもスクールバスに乗せたいという希望が出ました。これについては、教育委員会や総合教育会議でも話しましたが、検討を重ね、可能であれば実施しますが、当面は基本に則ってという形になりますという返答しかまだできておりません。他には、ブロック塀を含む通学路の問題について質問がでました。

○６月１５日（金）町議会招集

　　１５日から２０日まで６月の定例議会がありました。教育委員会関係については２名の議員から一般質問がありました。山内議員からは「八代小中学校の一貫教育のすすめ方について」、橋詰議員からは「放課後子ども教室の充実について」の質問がありました。

議会の質問の中で八代小中の一貫教育のことを言われたということですが、どのような質問でどのような答弁をされましたか。

　質問内容としては、今後児童生徒数が減少していく中で、この先地元の子ども達の学ぶ環境をしっかり整えて欲しいというもので、一貫教育から一貫校になっていくのかという部分も含めたものでした。今現在、小学校と中学校の先生方で連携されておりますので、一貫教育としては成り立っている。一貫校となるといろいろとエネルギーを使うことも多く、先生方の負担感も出てくるかもしれません。一貫校とするには、施設整備や小中学校の教育課程を考慮し、今すぐそれが成り立つのかどうかということを答弁しました。

総合教育会議の中でも、町長が言われましたが、現段階では学校の統合や一貫校にする考えはなく、それぞれの地域に中学校があるという考えです。質問としては、八代地区の小中学校を一貫校にするのかという特定の質問でしたが、町全体的な答弁を行い、八代小中学校を一貫校にするかどうかという答弁はしていません。

○６月１９日（火）重点支援校訪問（本庄小）

　　二上委員に参加していただき、授業参観等していただきました。

　　②社会教育課

　　　○６月２７日（水）国民文化祭・障害者芸術文化祭第１回実行委員会

　　２０２０年秋に宮崎県で国民文化祭が開催されます。県全体では開会式・閉会式等いろんなイベントをやりますが、２６市町村も合わせてイベントを行うことになっています。国富町が何をするのかはこれからこの会で決定していきます。

③学校給食共同調理場

○６月２８日（木）学校給食運営委員会

　　　　各学校の校長・ＰＴＡ代表者にお集まりいただいて、学校給食費会計予算やそれぞれ給食について考えていらっしゃることを報告、意見交換を行いました。

教育長　　　重点支援校訪問（本庄小）の感想などありましたらお聞かせ願いますか。

二上委員　　雨の中でしたが、挨拶を自主的にする子が増えてきていると感じました。この２・３年感じているのは、最近は自主的に挨拶する子が多くなってきていていいなと思いました。また、学力向上のことになりますが、基本はやはり聞く態度かなと思いました。聞くことをちゃんとできている子ども達は、授業に集中できているような気がしましたし、小学校の場合は特に大切ではないかなと思いました。

重点支援で訪問された指導主事の先生方が、最初から最後まで一人の先生の授業をしっかり見られ、年３回もあるということで、先生自身が気付かない面があると思いますが、定期的に指導を受けることで、気付き、変容に繋げていかれるのではないかと思いました。

低学年の授業を見て、教えあうことの良さを先生方は知ってらっしゃると思うんですが、教えてもらう子供がいたときに、教えてもらって答えたことを良く思わない子がいました。教えあう事は恥ずかしいことではなく、大切なことだということを、低学年のうちから学んでいくということが大事だと感じました。

図書室の方を見せていただきましたが、調べ学習用に町立図書館からたくさんの本を借りることができて助かっていますというお話をお聞きしました。

◆議事要旨　　なし

◆その他

◇行事予定について　各課行事予定表に基づき説明

◇まちづくり座談会について

平成２１年頃実施しており、その後開催されず、今回は地元からの要望があり、是非地元の意見を聞きたいということで開催となりました。今年度、各区長さんに希望を聞き、希望のあった５か所で実施されます。毎年度実施されるかは決まっていませんが、おそらく中別府町長は、住民の声があれば開催されると思います。開催については、単独地区開催でも合同地区開催でもできます。

◇準要保護の認定について

他の市町村では、準要保護は、要保護に準ずるということで、国が定めた生活保護の基準に定率を掛け数値を出し、収入所得が基準以下であれば機械的に判断するところもあるようです。認定には、数値でみるのが分かりやすいと思うので、認定の客観性や一貫性を持たせるために過去の認定データをプログラミング化し、認定基準を数字化して、判断材料の一つとすることができるように考えてはどうですか。

◇給食の異物混入について　【資料に基づき説明】

◇建築基準法に適合しないブロック塀について

大阪府でありました建築基準法に適合しないブロック塀が崩壊し女児が死亡した事故を受け、町教育委員会として建築士を伴って全小中学校を調査（目視と打音）・点検しました。その結果、建築基準法に適合しないブロック塀が小学校は４校で５箇所、中学校は２校で２箇所でした。このうち４箇所はプールのブロック塀です。今後の対策としては、児童生徒の安全確保のために出来るだけ早く、適切な形で対応をしていきたいと考えています。

◇スマートインターチェンジの名称決定について

現在建設中のスマートインターチェンジの名称が正式に「国富スマートインターチェンジ」になりました。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（閉会午後３時５２分）